※令和４年度以降入学生用

学校番号	４０５

令和５年度　(学)書表現科

教科	(学) 書表現	科目	(学)篆刻・刻字	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	「書Ⅱ」、「書Ⅲ」（光村図書）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・篆刻を中心に学習します。大小さまざまな姓名印を作成し、完成後は自身の作品に活用します。
・篆刻・刻字により、漢字に対する理解を深めていきます。
・様々な素材での表現を体験し、興味関心を持って書の多様性を学んでいきましょう。

2　学習の到達目標

・知識及び技能：
筆や紙とは違う素材での多様な表現方法を学び、篆刻・刻字の効能を理解する。
・思考力、判断力、表現力など：
刀で表現される書の美しさを感受する感性とその表現能力を育てる。
・学びに向かう力、人間性など：
様々な素材での表現を体験することにより、篆刻・刻字に興味関心をもつ。生活の中での篆刻・刻字を主体的に見つけ、その価値や美しさを味わい、書表現の幅を創造的に広げていく。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・篆刻の歴史を理解し、用具・用材を適切、制作手順を理解している。 ・素材に合った表現技能が身につけられている。 ・押印では効果的な表現の技能を身につけられている。	・数多くの古典鑑賞を通して、篆刻（刻字）の持つ良さや、その美しさを感じ取ることができる。 ・創造力を働かせながら、自らの意図をもって作品を構成し、表現の工夫がなされている。 ・篆刻では統一感を、刻字では立体感を持った表現の工夫ができている。	・篆刻や刻字が日常ではどのように活用されているのか興味関心を持ち、主体的に制作活動に取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	篆刻について	・様々な印の鑑賞 ・用具・用材、手順の理解	a. 篆刻作品の鑑賞を通じて、篆刻の歴史や表現方法の理解に努める。用具の名称、手順を理解し、運刀ができている。 c. 主体的に篆刻に興味関心を持ち、創造力を豊かにし、積極的に作品制作に取り組んでいる。	作品 ワークシート		作品 ワークシート 振り返りシート
1	姓名印の作成	・四文字の白文印の作成 ・二文字の朱文印の作成 ・展示作品への押印	a. 鑑賞の時点で、白文・朱文の種類分けができている。白文・朱文、運刀の使い分けができる。 b. 仕上がりを予想した印面配置や構成ができている。 c. 緻密な工程を主体的に乗り越え、押印・補刀を積極的に行っている。	作品 印稿	作品 印稿	作品 制作過程 振り返りシート
2	刻字の学習①	・セラミックボードを用いた作品制作 ・自由に撰文(1～2字程度) ・半紙練習 ・セラミックボードに彫っていく ・彩色	a. 高低差のある立体的表現ができている。 b. 自らの感性を働かせ撰文し、素材を生かした表現構成ができている。文字の配置等に工夫の跡と意図が見られる。 c. 撰文も早々に一つに絞らず、半紙練習でも試行錯誤を繰り返し、主体的に取り組んでいる。	作品 ワークシート	作品 取組状態	作品 取組状態 ワークシート 振り返りシート
2	刻字の学習②	・木彫板を用いた作品制作 ・自由に撰文(1～2字程度) ・半紙練習 ・木彫板に彫っていく ・彩色	a. セラミックボードとの違いを体感し、力の強弱など技術的な能力が身に付いている。 b. 自らの感性を働かせ撰文し、素材を生かした表現構成ができている。 文字の配置等に工夫の跡と意図が見られる。 c. 彫り、色付けに至るまで、細部までこだわって懸命に取り組んでいる。	作品 ワークシート	作品 取組状態	作品 取組状態 ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

3	自由印の作成	・年賀状に利用できる即興印の作成(12月中) ・これまでの学習を生かした自分らしい印の作成	a. 干支の把握、年賀状のサイズに合った印の作成ができている。 白文、朱文のうち、自分の得意や趣味嗜好を理解できている。 運刀と押印の技法を習得している。 b. これまでの印を考慮し、創造的な表現ができている。 c. 自由な発想で、積極的に創作活動に取り組んでいる。	作品 ワークシート	作品 ワークシート	作品 学習活動の様子 ワークシート 振り返りシート 展示
3	印譜集の作成	・押印 ・和綴じ ・作品展示 ・批評会	a. 印面が最大限美しく見える押印ができている。 和綴じの方法・手順を理解し、和綴じができる。 b. 押印の配置に工夫が見られ、紙面を有効に活用した表現ができている。 c. 自分の作品についての発表ができ、他者の声に傾聴し、積極的に関わりを持とうとしている。	作品 ワークシート	作品 ワークシート	作品 学習活動の様子 ワークシート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度